

障害者支援施設／障害福祉サービス事業

# 小諸学舎



学び・働き・生きる人々



運営主体：

社会福祉法人 小諸学舎



〒384-0806 長野県小諸市大字塩野字上大宮1-88 TEL 0267(22)5545(代) FAX 0267(25)5360

電子メール : info@komorogakusha.jp ホームページ : <http://www.komorogakusha.jp>

## 私たちの目指すものは

1. 自分の人生を、自分の力と周りの人々の援けできりひらき、この社会に一人ひとりが、自立した生活の個人史をのこす。
2. このため良い知識をまし、必要な暮らし方をおぼえ、体をじょうぶにして、誰にたいしても自分を表すことができるよう、日々言葉と文字を学びつづける。
3. 近くの人々と交わりながら、地元の福祉と文化の進歩に加わり、自然と音楽と美術を味わい、スポーツをたのしみ、彩りの多い生活をする。
4. 正しさと理にかなう振る舞いをねがい、損得にながされないで住める社会をもとめて祈る。

## 沿革 社会福祉法人小諸学舎の生い立ち

1970(昭和45)年11月	活動母体として財団法人一羔会が設立される。
1971(昭和46)年10月	社会福祉法人小諸学舎設立
1972(昭和47)年 5月	知的障害者更生施設「小諸学舎」開舎、定員30名
1976(昭和51)年 9月	入所定員33名に増員
1980(昭和55)年 5月	「花の菖蒲沢」を受託、訓練農園とする。
1983(昭和58)年 5月	通所部を併設、定員10名
1986(昭和61)年 5月	入所定員35名に増員
1987(昭和62)年 6月	グループホーム「坂の上生活舎」開舎、定員4名
1989(平成 元)年 4月	グループホーム「緑の森生活舎」開舎、定員4名
1989(平成 元)年 4月	小諸市障害者等共同作業訓練施設「しののめ作業所」開所、定員18名
1991(平成 3)年 1月	グループホーム「かすみ生活舎」開舎、定員4名
1995(平成 7)年 4月	グループホーム「かすみ生活舎」移転、「あゆみ生活舎」と名称変更
1998(平成10)年10月	知的障害者更生施設「小諸学舎」移転新築、定員50名に増員 ショートステイ5床、地域交流スペース併設 体育館新築
	小諸市障害者ディサービスセンター「菖蒲沢」開所、利用定員15名
2000(平成12)年 9月	「しののめ作業所」が知的障害者授産施設として新築開所、定員30名
2000(平成12)年10月	佐久圏域療育支援センター「ひだまり」開所(～2007年3月31日)
2002(平成14)年 4月	「しののめ作業所」通所定員37名に増員
2005(平成17)年 4月	「小諸学舎」通所部定員15名に増員 「しののめ作業所」通所定員40名に増員
2006(平成18)年10月	障害者自立支援法の施行により知的障害者ディサービス事業廃止 市町村地域生活支援事業（経過的ディサービス）に制度変更 <障害者自立支援法による新体系サービスに移行> ・3ヶ所のグループホームが一体となり、共同生活介護・共同生活援助事業に変更（定員12名） ・短期入所事業より日中ショートが無くなる
2007(平成19)年 4月	更生施設併設通所（15名定員）と経過的ディサービス（15名定員）を一体化して、生活介護事業（定員20名）「小諸学舎」を開設。 市町村地域生活支援事業の障害児コーディネーター相談支援業務受託
2009(平成21)年 4月	グループホーム「塩野生活舎」開舎、定員7名
2010(平成22)年 4月	「しののめ作業所」が障害者自立支援法による生活介護事業に移行（定員40名）
2011(平成23)年 4月	「小諸学舎」が障害者自立支援法による障害者支援施設に移行 (施設入所支援50名、生活介護事業70名)

## 環境 住んでいる場所

浅間山麓の標高900m～930mに広がる南向きの傾斜地で、高原野菜の産地であることからも  
涼涼な気候であることが解ります。8月の平均気温が24.5℃と夏でも過ごしやすい避暑地です。  
年間降水量は、633mm、全国的にも屈指の日照時間の長さと降水量の少なさを示しています。

## 施設の概要

所 在 地	長野県小諸市大字塩野字上大宮1-88
敷 地 面 積	4,719m <sup>2</sup>
建 物 面 積	3,034m <sup>2</sup>
構 造	鉄筋コンクリート造3階建
設 備	床暖房・スプリンクラー設備・24時間風呂・特浴・エレベーター

施設入所支援50名  
全室個室で、10人単位のユニットになっており、50名が暮らしています。  
一人ひとりのプライベートな空間を大切にしながら、仲間とともに共同生活を、楽しく生きがいのあるものとして築いていけるよう、作業や文化活動等を行なっています。

生活介護70名  
家庭より利用者の人達が通っています。  
通所と居住の仲間と一緒に作業や生活等の体験をしながら、社会性を養い、自分の生活の幅を広げていきます。

地域生活日中支援  
在宅の利用者（児童）に日中一時支援事業と  
タイムケア事業を通して、必要な支援を行なっています。

ショートステイ5名  
普段は家で生活している人達が、集団生活の体験のためや、家庭の都合等により、短期間家から離れて仲間と一緒に生活をします。

地域交流スペース  
地域の方々やボランティアの方々の、研修、グループ活動、会議室、図書室、ボランティア室、宿泊室(20名)を備えています。

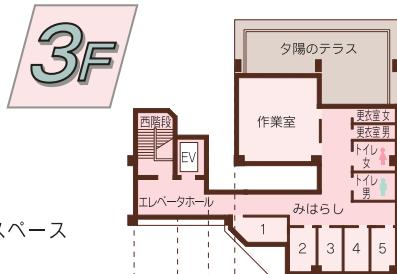
# 私達の学び舎、みんなの街

一人ひとりの部屋、みんなの居間、大きなお風呂、そしてレストランがあって  
体育館があって、広場もあって、橋もあります。



地域交流スペース  
—羔会館

3F

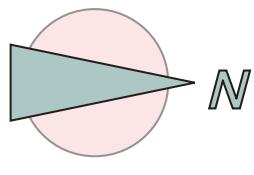
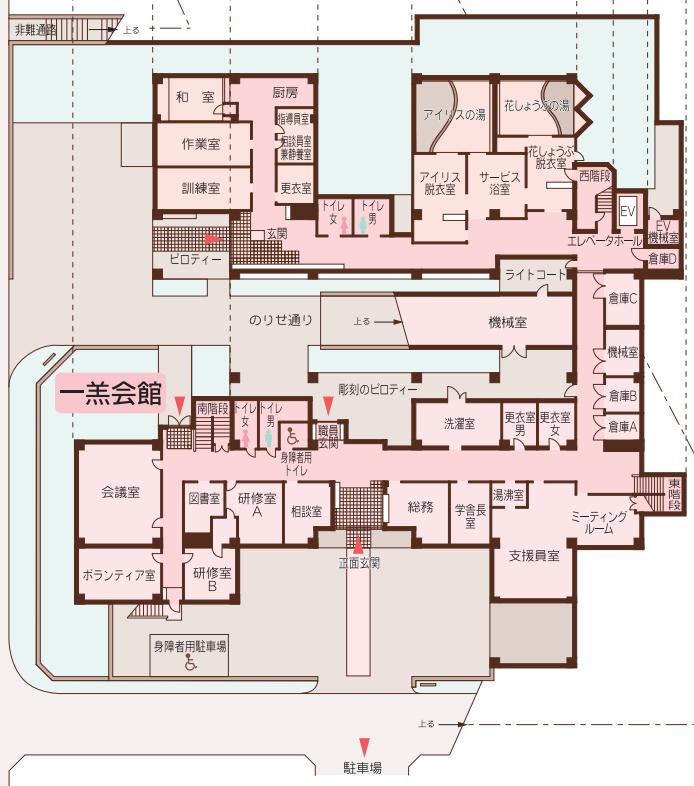


お祭り広場

2F



1F



# みんなの仕事

## ◎ワークチーム

### フラワーワーク

花菖蒲、アイリス、芍薬、など色々な植物を育てて、多くの皆様に楽しんでもらえるように、日々力を合わせて、手入れをしています。

冬はペットボトルのリサイクル（リサイクル会社からの委託事業）などをしています。しののめ作業所と連携し、就労支援も行なっています。

### スマイルワーク

チームワークを大切にしながら、アイリス、しいたけや野菜の栽培、リサイクル作業をしています。ときには、野山ヘリースの材料を見つけて行き、面白い作品を作ります。

また、舍生の希望にそって、文化活動、外出などを行ない、午後はゆっくりと入浴しています。

## ◎ほのぼのグループ

・安定した心と身体が保てるよう一人ひとりのペースで、散歩や運動、リハビリなどを行なっています。また、ゆっくりとした入浴時間もつくっています。

・一人ひとりが力を発揮し、達成感、充実感を感じられるよう、個々に合った作業、文化・芸術活動を行なっています。

# 生活の目安

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
						起床 洗掃除 体面操	朝食 朝礼			作業	昼食	休憩	作業	おやつ 入浴 月木 火金 水土	掃除部入浴	洗濯回収 部入浴	夕食	お茶 T.V.					就寝	

\*毎週金曜日は13:30~15:00 文化・芸術活動 \*毎週土曜日は午後~自治会(居室会)/苦情受付

# 楽しみいっぱい

### 文化・芸術活動

茶道、華道、すみ遊び  
音楽、美術、スポーツ  
社会体験、等  
日中活動グループで企画、実施

### 行事

誕生会  
お花見  
旅 行  
学舎祭  
アイリス祭  
花菖蒲祭

### 各種運動会

クリスマス会  
ボランティア交流会  
外 食・コンバ

# 案内図

